

令和4年12月

# 管内状況報告書

広島地方裁判所呉支部

広島家庭裁判所呉支部

呉簡易裁判所

## 目 次

* 管轄区域図	1
* 裁判官及び一般職職員の現在員数	2
* 裁判官配置表	3
* 一般職管理職員名簿	4
* 調停委員等現在員数	5
<<地裁関係>>	
* 地裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審）事件年次推移図表	6
* 地裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表	7
* 倒産（破産，民事再生（含会社更生））事件年次推移図表	8
* 民事第一審通常訴訟事件の処理状況表（令和3年）	9
* 地裁民事事件長期未済事件調査表	10
* 地裁刑事訴訟事件年次推移図表	11
* 地裁刑事訴訟事件の処理状況表（裁判員裁判を含む。）（令和3年）	12
* 簡裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審，少額，少額異議）事件年次推移図表	13
* 簡裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表	14
* 調停事件年次推移図表	15
* 特定調停事件年次推移図表	16
* 督促事件年次推移図表	17
* 簡裁刑事訴訟事件年次推移図表	18
* 略式事件年次推移図表	19
* 検察審査事件一覧表	20
<<家裁関係>>	
* 家事審判事件新受事件数の推移	21
* 家事調停事件新受事件数の推移	22
* 家事調停事件の成立率の推移	22
* 成年後見等開始事件数の推移	23
* 成年後見等監督処分事件数の推移	24

* 後見人等の報酬付与申立事件数の推移	25
* 人事訴訟事件新受事件数の推移	26
* 人事訴訟（未済）事件の平均審理期間の推移	26
* 少年一般保護事件新受事件数の推移	27
* 少年一般保護事件の観護措置人員割合の推移	27
* 少年道路交通法違反保護事件新受事件数の推移	28
* 少年道路交通法違反保護事件の観護措置人員割合の推移	28

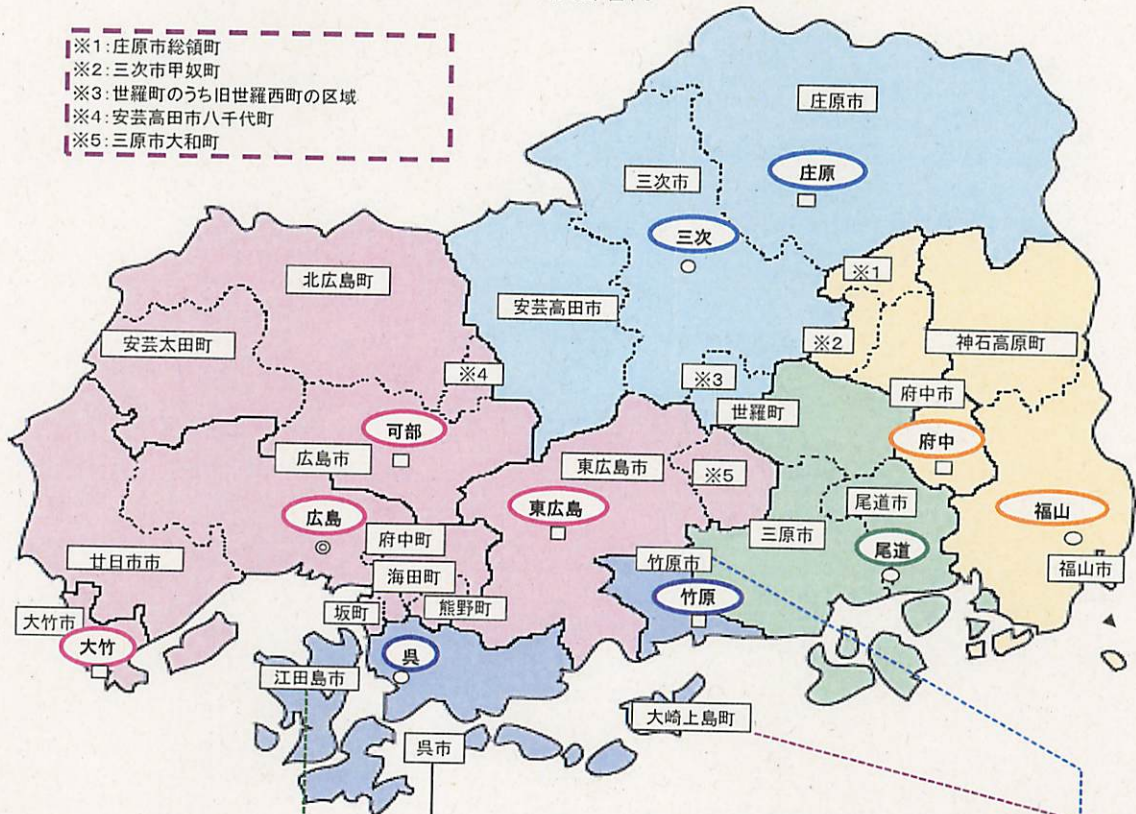


## 管轄区域図

- ◎本庁・簡裁・検審所在地  
○支部・簡裁・検審所在地  
□簡裁所在地  
----- 市町村区域  
----- 簡裁区域

- 本庁管内  
■ 呉支部管内  
■ 尾道支部管内  
■ 福山支部管内  
■ 三次支部管内

- ※1: 庄原市総領町  
※2: 三次市甲奴町  
※3: 世羅町のうち旧世羅西町の区域  
※4: 安芸高田市八千代町  
※5: 三原市大和町



簡裁・地裁	管轄市町村	推計人口
呉	呉市	205,888
	江田島市	20,931
	小計	226,819
竹原	竹原市	23,016
	豊田郡(大崎上島町)	6,855
	小計	29,871
合計		256,690

(令和4年10月1日現在)

### 【参考】

(呉地区会の弁護士数……24人, 弁護士一人当たりの管轄人口……10,695人)

(同司法書士数……30人, 同人口……8,556人)

(令和4年10月1日現在)



# 裁判官及び一般職職員の現在員数

令和4年11月1日現在

職種別 \ 庁別	地 裁	簡 裁	検 審	家 裁	計
裁 判 官	2			1	3
調 査 官				4	4
書 記 官	6	2		6	14
事 務 官	5	2	4	2	13
運 転 手					
庁 務 員					
執 行 官					
計	13	4	4	13	34

# 裁判官配置表

令和4年11月1日現在

庁 名 (補職年月日)	官 職 (期)	氏 名 (年齢)	主 要 担 当 事 務	備 考
広島地方裁判所呉支部 広島家庭裁判所呉支部 呉 簡 易 裁 判 所 (令和2年8月1日)	判 事 (支部長) 兼簡裁判事 (司掌者) (43期)	大藪和男 (61歳)	司法行政事務 民事・刑事合議 民事単独 (1/3) 民事保全 (1/2) 民事執行雑 (1/2) 保護命令 (1/2) 発信者情報開示命令 (1/2) 破産 (1/2) 再生 (1/2) 会社更生 (全部) 非訟事件 (全部) 民事調停 (全部) 簡易確定手続 (全部) 民事証拠保全 (全部) 人事訴訟等 (1/2) 家事審判 (別表第1のうち後見等につき1/2) (別表第2につき1/2) 家事調停 (1/2) 家事共助・その他 (全部) 家裁合議	
広島地方裁判所呉支部 広島家庭裁判所呉支部 呉 簡 易 裁 判 所 (令和2年4月1日)	判 事 兼簡裁判事 (新65期)	中井太朗 (35歳)	民事・刑事合議 刑事単独 (全部) 簡裁刑事 (全部) 家事審判 (別表第1につき1/2) (別表第2につき1/2) 家事調停 (1/2) 家裁合議	
広島家庭裁判所呉支部 広島地方裁判所呉支部 呉 簡 易 裁 判 所 (令和3年4月1日)	判事補 (特例) 兼簡裁判事 (68期)	西木文香 (33歳)	民事・刑事合議 民事単独 (2/3) 民事保全 (1/2) 民事執行雑 (1/2) 保護命令 (1/2) 発信者情報開示命令 (1/2) 破産 (1/2) 再生 (1/2) 人事訴訟等 (1/2) 家事審判 (別表第1のうち後見等以外につき1/2) 少年審判 (全部) 家裁合議	家裁本務
竹原簡易裁判所 呉 簡 易 裁 判 所 (令和3年4月1日)	簡裁判事	小林幹典 (66歳)	簡裁民事通常 (全) 少額訴訟 (全) 簡裁民事調停 (全部) 略式事件	竹原簡裁 本務



# 一般職管理職員名簿（地裁）

令和4年11月1日現在

所属	官職	氏名	年 齢	現官職発令日
広島地方裁判所 呉支部	庶務課長兼 上席主任書記官	大 儀 一 博		
同	訟廷管理官	大 野 将 吾		
同	主任書記官	重 富 真		
呉簡易裁判所	庶務課長兼 主任書記官	倉 迫 か お り		
呉検察審査会	事務局長	西 浦 功		

# 一般職管理職員名簿（家裁）

令和4年11月1日現在

所属	官職	氏名	年 齢	現官職発令日
広島家庭裁判所 呉支部	庶務課長兼 上席主任書記官	大 谷 光 子		
同	主任家庭裁判所 調査官	福 田 研 次		
同	主任書記官	坂 根 昭 一		



# 調停委員等現在員数

令和4年11月1日現在

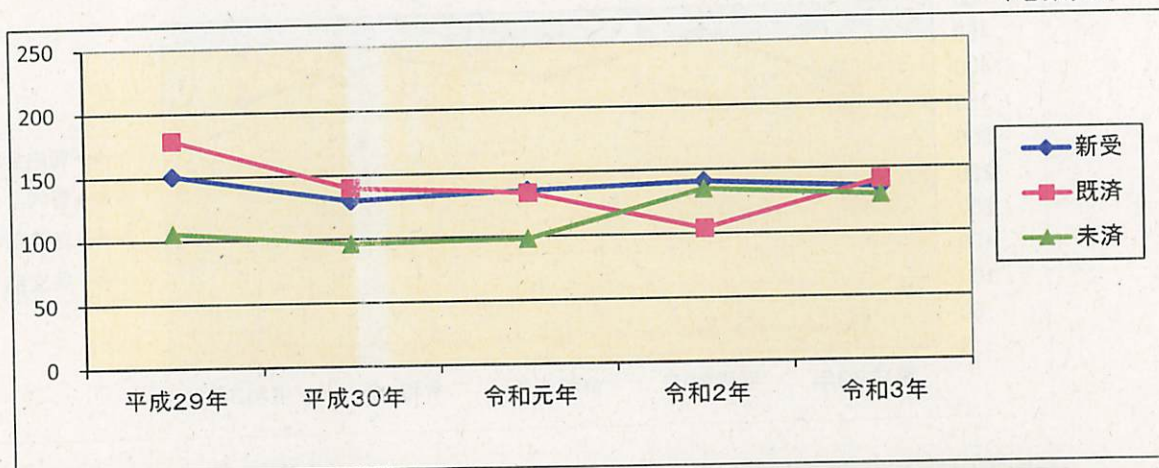
民事調停委員		家事調停委員	
本務調停委員	18	本務調停委員	27
兼務調停委員	3	兼務調停委員	7
うち男性	15	うち男性	19
うち女性	6	うち女性	15

司法委員		参与員	
10		16	
うち男性	8	うち男性	9
うち女性	2	うち女性	7



地裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審）事件年次推移図表

（地裁呉）

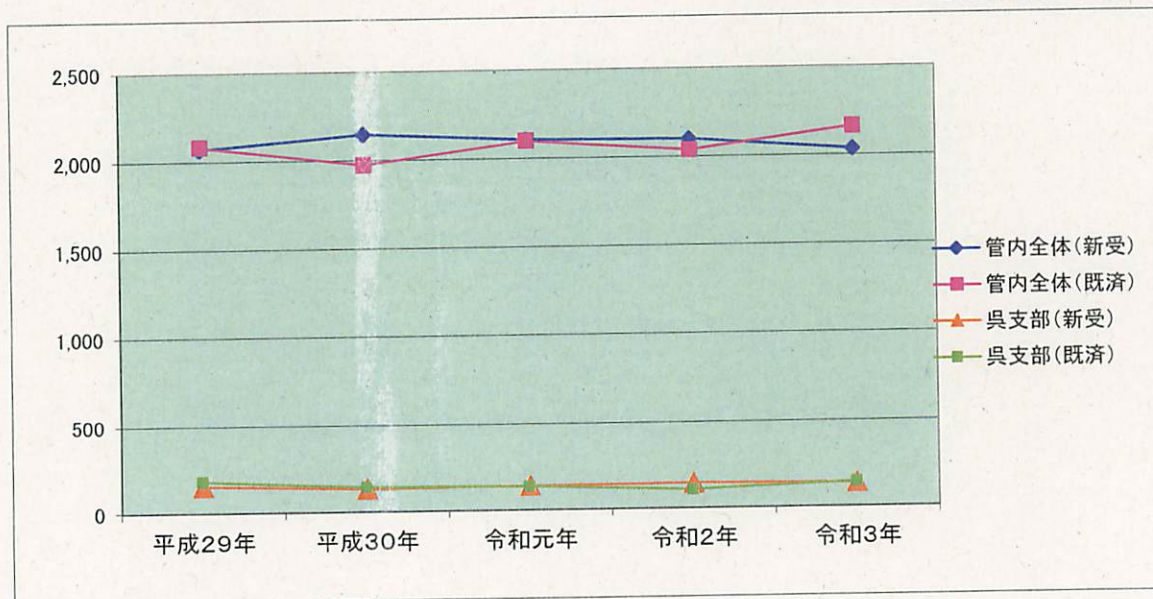


年度	内 訳	受 理			既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受		
	平成 2 9 年	285	134	151	179	106
	平成 3 0 年	236	106	130	140	96
	令和元年	232	96	136	134	98
	令和 2 年	239	98	141	104	135
	令和 3 年	270	135	135	141	129
	令和 4 年 9 月 末	209 (230)	129 (135)	80 (95)	116 (109)	93 (121)

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】新受は，平成21年（416件）がピークであったが，その後減少傾向となり，平成30年はピーク時の約31パーセントまで減少したが，その後、横ばいの状態となっている。

（地裁総数・地裁呉）

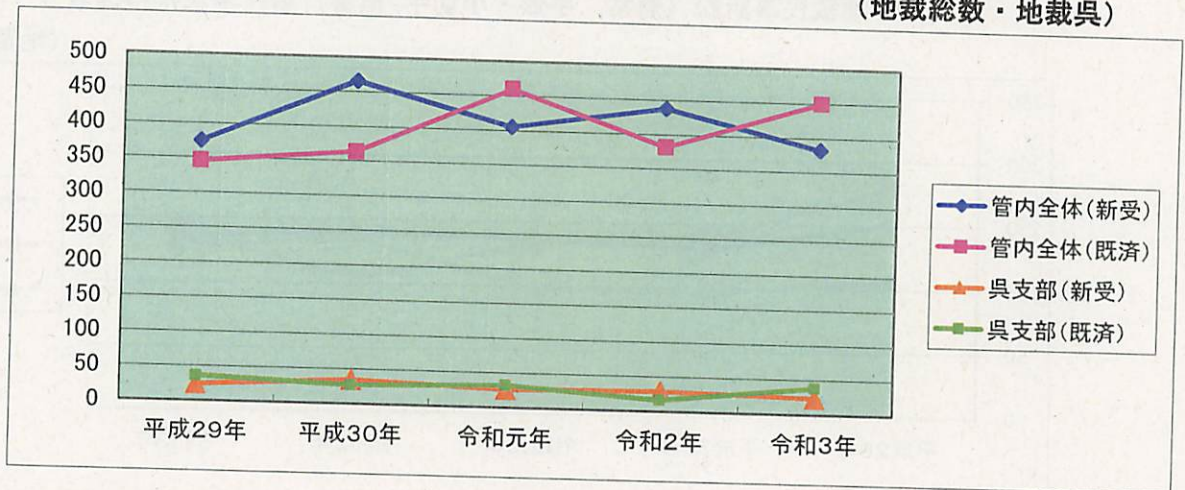


	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年9月末
管内全体（新受）	2,069	2,147	2,106	2,099	2,034	1433 (1498)
管内全体（既済）	2,082	1,973	2,098	2,036	2,160	1567 (1534)
呉支部（新受）	151	130	136	141	135	80 (95)
呉支部（既済）	179	140	134	104	141	116 (109)

※（ ）は前年同月の数値



地裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表  
（地裁総数・地裁呉）



	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末
管内全体（新受）	375	466	405	438	383	256(305)
管内全体（既済）	346	364	460	382	450	295(329)
呉支部（新受）	24	35	26	29	23	15(19)
呉支部（既済）	36	27	32	16	38	14(26)

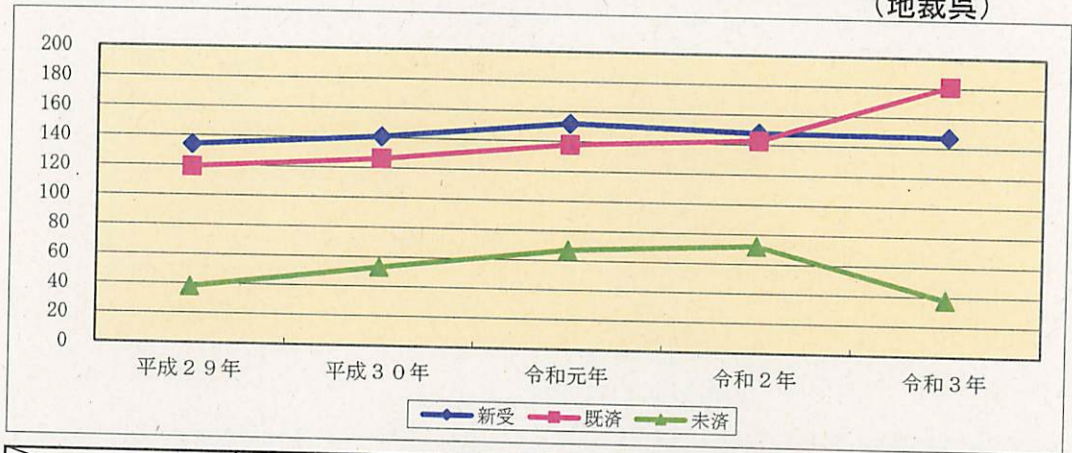
※（ ）は前年同月の数値

【特徴】新受は、令和2年まで30件前後の件数で推移していたが、令和3年以降、やや減少傾向となっている。管内全体でも同様の傾向である。



# 倒産（破産，民事再生（含会社更生））事件年次推移図表

（地裁呉）

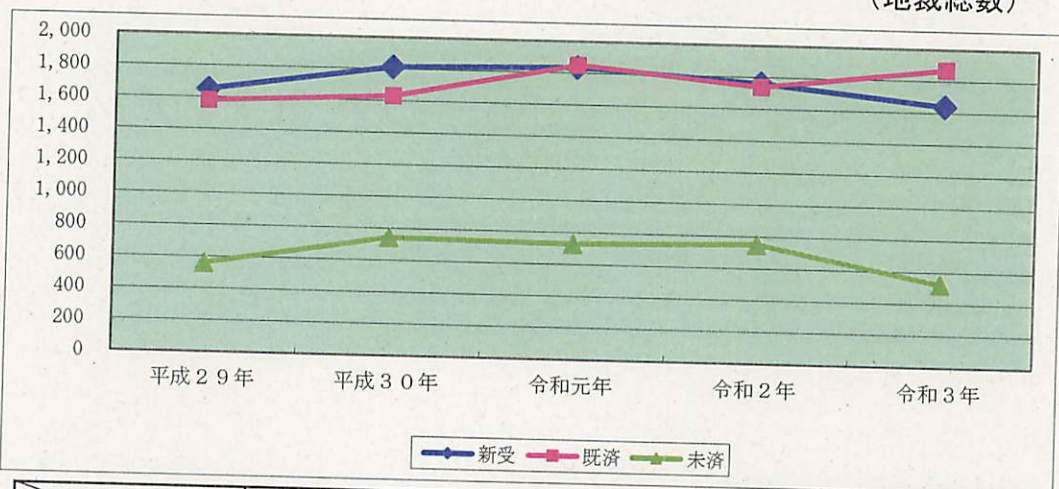


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受			
平成29年		157	23	134		119	38
平成30年		179	38	141		126	53
令和元年		205	53	152		138	67
令和2年		215	67	148		143	72
令和3年		219	72	147		181	38
令和4年9月末		142(177)	38(72)	104(105)		95(134)	47(43)

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成16年（664件）をピークとして、減少していたが平成28年の117件を底に、平成29年以降はやや増加傾向である。

（地裁総数）



年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受			
平成29年		2,139	487	1,652		1,581	558
平成30年		2,373	558	1,815		1,631	742
令和元年		2,580	742	1,838		1,852	728
令和2年		2,492	728	1,764		1,740	752
令和3年		2,394	752	1,642		1,871	523
令和4年9月末		1762(1991)	523(752)	1239(1239)		1227(1414)	535(577)

※（ ）は前年同月の数値



民事第一審通常訴訟事件の処理状況表（令和３年）

					未済事件係属状況					
	新受	既済	未済	既済率	未 済 累積度	対新受 件数比 (未済率)	未済事件 平均審理 期間 (月)	長期未済 係属状況 (%)	未済 改善率	未済事件 合議率 (%)
本庁	1,442	1,519	1,437	1.05	1.54	1.00	14.9	17.0%	0.98	20.0%
呉	135	141	129	1.04	1.14	0.96	11.5	8.5%	0.97	11.6%
尾道	111	118	81	1.06	0.65	0.73	8.5	1.2%	1.29	
福山	298	335	270	1.12	1.19	0.91	12.6	14.4%	1.02	10.7%
三次	43	43	26	1.00	0.66	0.60	10.5	11.5%	0.89	
広島地裁 合計・平均	2,029	2,156	1,943	1.06	1.40	0.96	14.1	15.4%	0.99	17.0%
全地裁 合計・平均	130,860	139,011	106,581	1.06	1.00	0.81	11.8	11.9%	1.04	14.8%
令和2年 広島地裁 合計・平均	2,096	2,034	2,070	0.97	1.32	0.99	13.1	14.3%	0.92	15.8%

※ 未済改善率は、前年と比較したもの

【未済累積度】

全国平均(1.00)との対比で未済の累積状況を見る指標

◆算出方法

$$\text{未済累積度 (対全国比)} = \frac{\text{未済件数} \times \text{未済事件平均審理期間}}{\text{新受件数} \times \text{全国平均未済率} \times \text{未済事件全国平均審理期間}}$$

※全国平均未済率は、全地裁の未済件数÷新受件数

【未済改善率】

前年に比べて未済の累積状況がどのように改善したのかを計る指標

◆算出方法

$$\text{未済改善率 (対前年比)} = \frac{\text{前年度の未済件数} \times \text{前年度の未済事件平均審理期間}}{\text{今年度の未済件数} \times \text{今年度の未済事件平均審理期間}}$$

# 地裁民事事件長期未済事件調査表

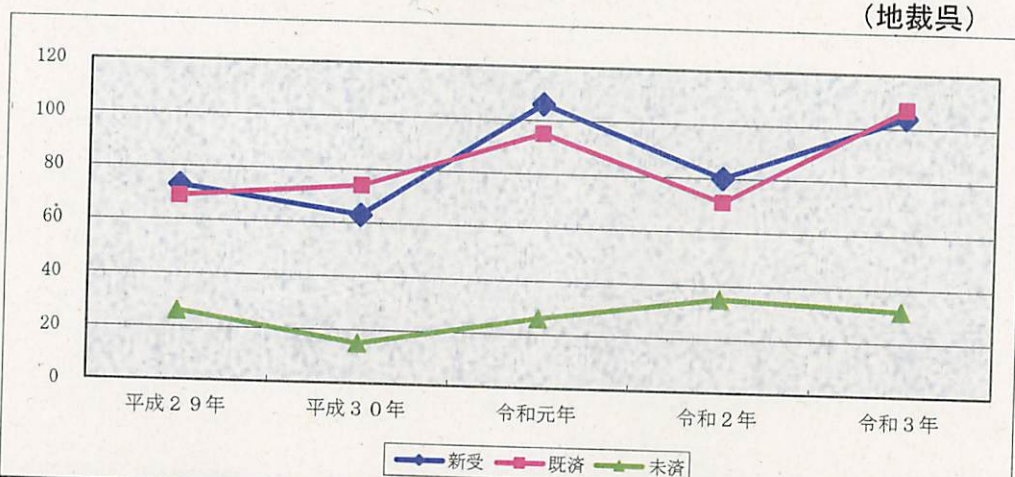
令和4年10月31日現在

<div> <div>期間</div> <div>事件別</div> </div>	2年 以上	3年 以上	5年 以上	7年 以上	10年 以上	計
訴訟事件	12	3	2	0	0	17
破産事件	0	1	0	0	0	1



# 地裁刑事訴訟事件年次推移図表

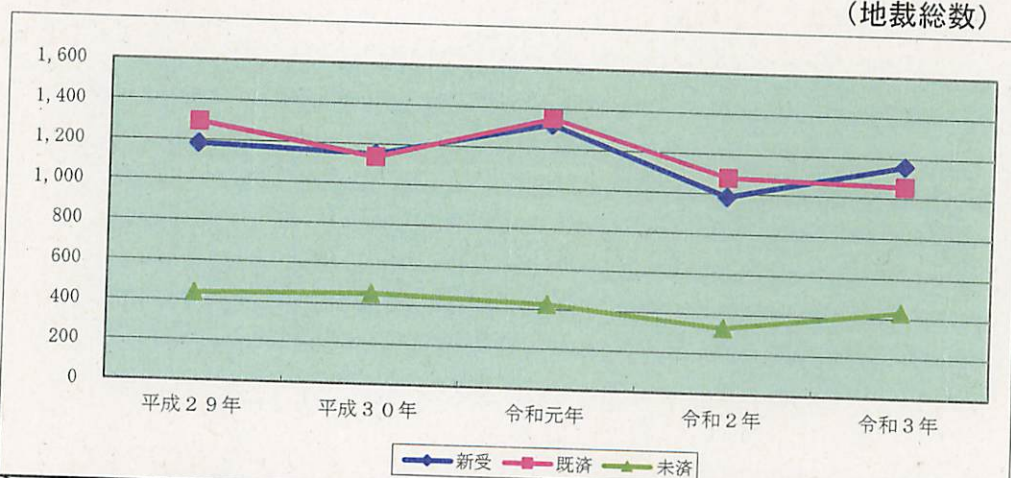
(地裁呉)



年度	内訳	受理			既済		未済		
		総数	旧受	新受	既	済	未	済	済
平成29年		95		22	73	69	26		
平成30年		89		26	63	74	15		
令和元年		121		15	106	95	26		
令和2年		106		26	80	71	35		
令和3年		139		35	104	107	32		
令和4年9月末		87(103)	32(35)	55(68)	49(76)		38(27)		

※( )は前年同月の数値

(地裁総数)



年度	内訳	受理			既済		未済		
		総数	旧受	新受	既	済	未	済	済
平成29年		1,729	548	1,181	1,291	438			
平成30年		1,589	438	1,151	1,135	454			
令和元年		1,773	454	1,319	1,349	424			
令和2年		1,409	424	985	1,079	330			
令和3年		1,488	330	1,158	1,057	431			
令和4年9月末		1,158(1,125)	431(330)	727(795)	801(749)		357(376)		

※( )は前年同月の数値



地裁刑事訴訟事件の処理状況表（裁判員裁判を含む。）（令和３年）

	新受	既済	未済	既済率	未済事件係属状況					
					未 済 累積度	対新受 件数比 (未済率)	未済事件 平均審理 期間 (月)	長期未済 係属状況 (%)	未済 改善率	未済事件 合議率 (%)
本庁	782	635	343	0.81	1.81	0.44	6.4	8.5	0.53	11.1
呉	104	107	32	1.03	0.36	0.31	1.8	0.0	1.28	0.0
尾道	82	92	12	1.12	0.14	0.15	1.5	0.0	5.13	
福山	171	208	36	1.22	0.30	0.21	2.2	0.0	1.94	8.3
三次	19	15	8	0.79	2.41	0.42	8.9	12.5	0.72	
広島地裁 合計・平均	1,158	1,057	431	0.91	1.34	0.37	5.6	7.0	0.63	9.5
全地裁 合計・平均	65,151	66,019	22,497	1.01	1.00	0.35	4.5	2.3	0.99	13.8
令和２年 広島地裁 合計・平均	985	1,079	330	1.10	1.03	0.34	4.6	3.3	1.37	17.0

※ 未済改善率は、前年と比較したもの

【未済累積度】

全国平均(1.00)との対比で未済の累積状況を見る指標

◆算出方法

$$\text{未済累積度 (対全国比)} = \frac{\text{未済件数} \times \text{未済事件平均審理期間}}{\text{新受件数} \times \text{全国平均未済率} \times \text{未済事件全国平均審理期間}}$$

※全国平均未済率は、全地裁の未済件数÷新受件数

【未済改善率】

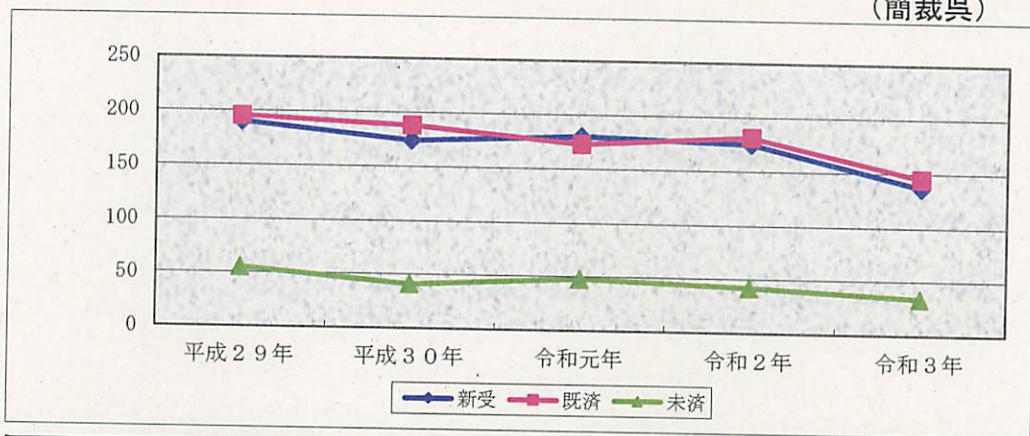
前年に比べて未済の累積状況がどのように改善したのかを計る指標

◆算出方法

$$\text{未済改善率 (対前年比)} = \frac{\text{前年度の未済件数} \times \text{前年度の未済事件平均審理期間}}{\text{今年度の未済件数} \times \text{今年度の未済事件平均審理期間}}$$



簡裁民事訴訟（通常，手形・小切手，再審，少額，少額異議）事件年次推移図表  
(簡裁呉)



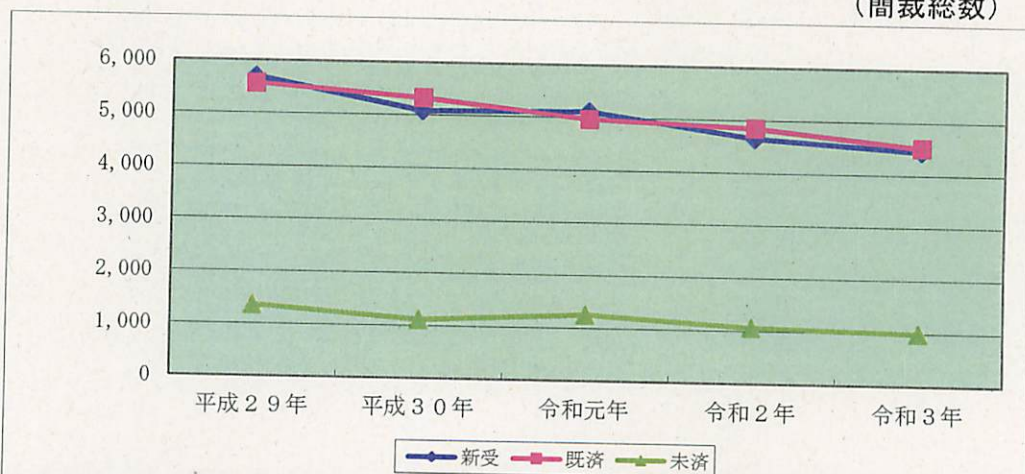
年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	受		
平成29年		250	60	190		195	55
少額訴訟		15	3	12		12	3
平成30年		229	55	174		188	41
少額訴訟		11	3	8		11	0
令和元年		221	41	180		173	48
少額訴訟		3	0	3		1	2
令和2年		223	48	175		181	42
少額訴訟		13	2	11		9	4
令和3年		179	42	137		145	34
少額訴訟		14	4	10		9	5
令和4年9月末		140(145)	34(42)	106(103)		106(106)	34(39)
少額訴訟		10(9)	5(4)	5(5)		8(6)	2(3)

※少額訴訟欄は少額訴訟事件（少コ）の数で、内数である。

※（ ）は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成21年（860件）をピークとして減少しており、平成30年から令和2年は横ばいであったが、令和3年以降更に減少している。

(簡裁総数)



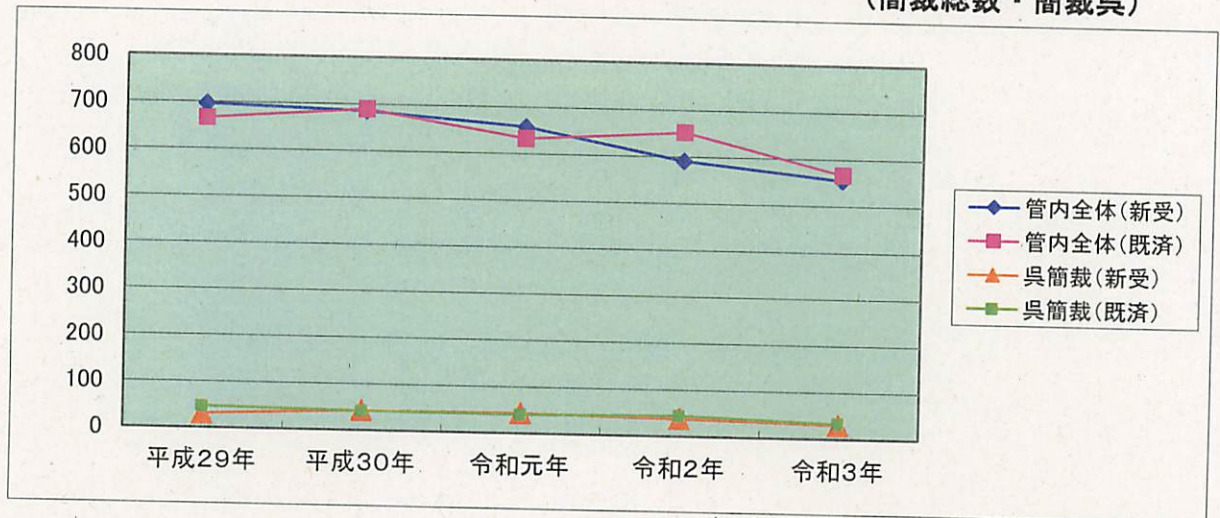
年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	受		
平成29年		6,921	1,229	5,692		5,567	1,354
少額訴訟		351	99	252		292	59
平成30年		6,434	1,354	5,080		5,323	1,111
少額訴訟		275	59	216		224	51
令和元年		6,225	1,111	5,114		4,971	1,254
少額訴訟		278	51	227		216	62
令和2年		5,906	1,254	4,652		4,845	1,061
少額訴訟		259	62	197		209	50
令和3年		5,511	1,061	4,450		4,517	994
少額訴訟		215	50	165		168	47
令和4年9月末		4260(4461)	994(1061)	3266(3400)		3073(3307)	1187(1154)
少額訴訟		140(168)	47(50)	93(118)		110(121)	30(47)

※少額訴訟欄は少額訴訟事件（少コ）の数で、内数である。

※（ ）は前年同月の数値



簡裁民事訴訟（交通事故損害賠償）事件年次推移図表  
（簡裁総数・簡裁呉）



	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 9月末
管内全体（新受）	696	685	657	591	555	448(413)
管内全体（既済）	666	689	632	652	567	398(420)
呉簡裁（新受）	30	42	43	38	30	22(25)
呉簡裁（既済）	46	41	40	44	33	23(30)

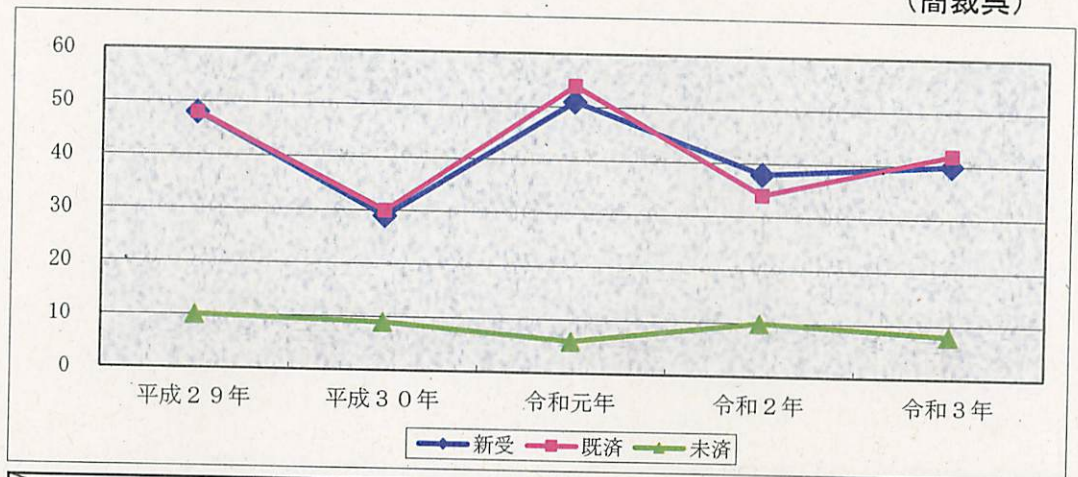
※（ ）は前年同月の数値

【特徴】新受事件は平成28年の59件をピークに減少傾向である。管内全体でも平成29年以降減少傾向が続いている。



# 調停事件年次推移図表

(簡裁呉)

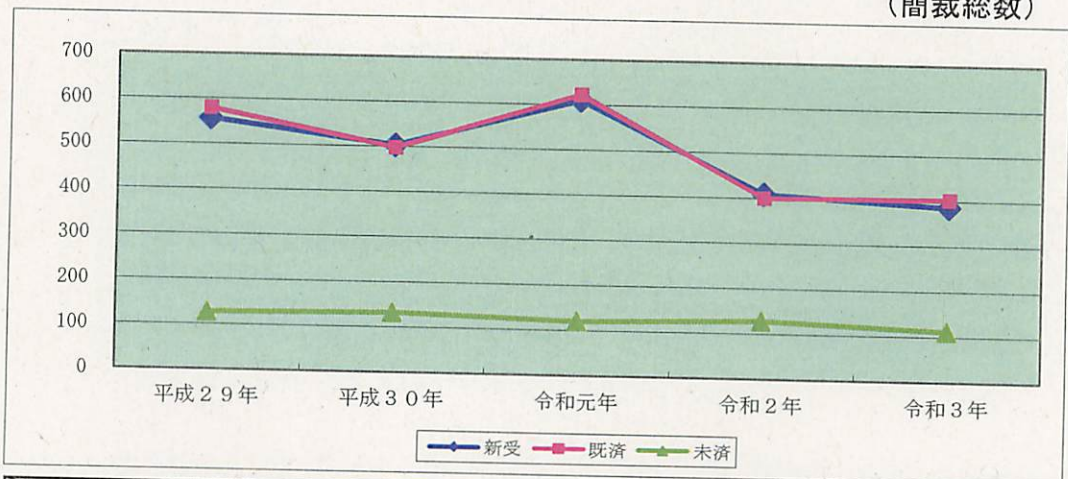


年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	受		
平成29年		58	10	48		48	10
平成30年		39	10	29		30	9
令和元年		60	9	51		54	6
令和2年		44	6	38		34	10
令和3年		50	10	40		42	8
令和4年9月末		39(39)	8(10)	31(29)		21(34)	18(5)

※ ( ) は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成19年(1,209件)をピークとして減少している。令和2年以降、30件から40件で推移している。

(簡裁総数)



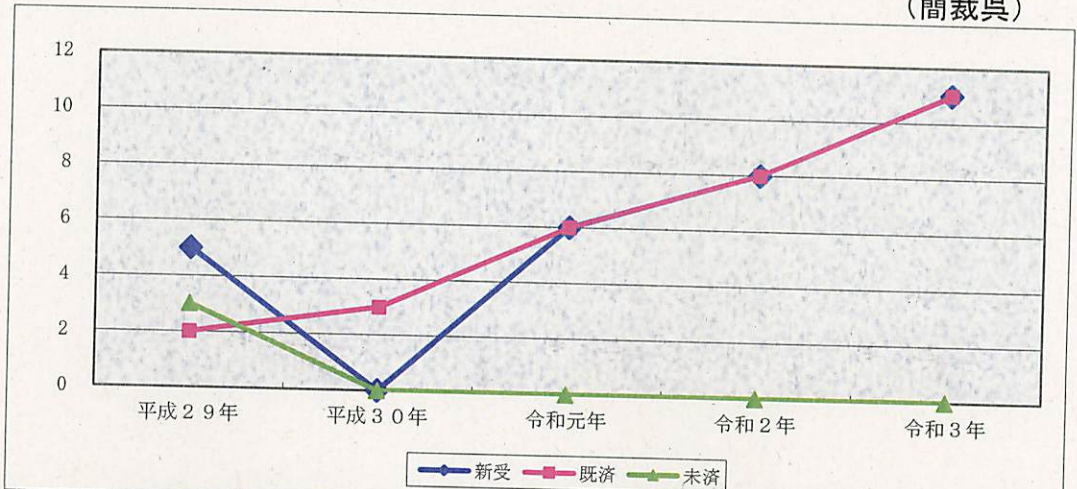
年度	内訳	受		理		既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受	受		
平成29年		706	150	556		579	127
平成30年		630	127	503		498	132
令和元年		742	132	610		622	120
令和2年		529	120	409		401	128
令和3年		515	128	387		403	112
令和4年9月末		452(403)	112(128)	340(275)		308(288)	144(115)

※ ( ) は前年同月の数値



# 特定調停事件年次推移図表

(簡裁呉)

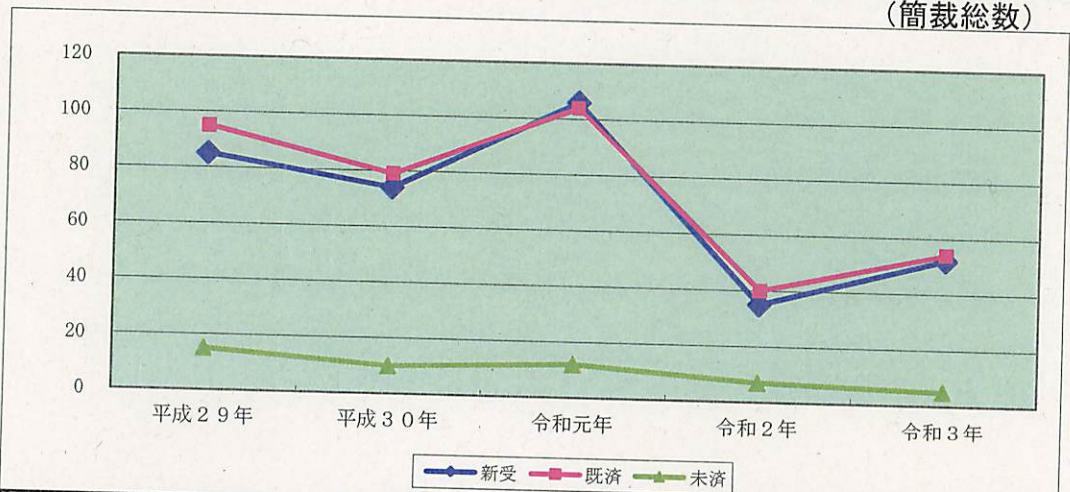


年度	内訳	受		理		既	済	未	済
		総	数旧	受	新				
平成29年		5		0	5		2		3
平成30年		3		3	0		3		0
令和元年		6		0	6		6		0
令和2年		8		0	8		8		0
令和3年		11		0	11		11		0
令和4年9月末		8(11)		0(0)	8(11)		0(11)		8(0)

※ ( ) は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成14年(945件)をピークに減少し、近年は、多い年でも11件と激減した。

(簡裁総数)



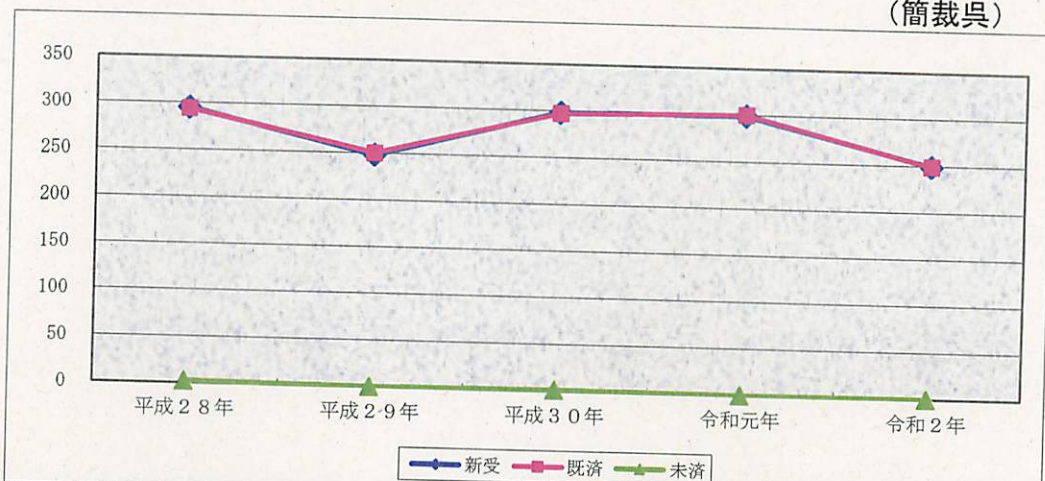
年度	内訳	受		理		既	済	未	済
		総	数旧	受	新				
平成29年		110		25	85		95		15
平成30年		89		15	74		79		10
令和元年		116		10	106		104		12
令和2年		47		12	35		40		7
令和3年		59		7	52		54		5
令和4年9月末		55(46)		5(7)	50(39)		30(32)		25(14)

※ ( ) は前年同月の数値



督促事件年次推移図表

(簡裁具)

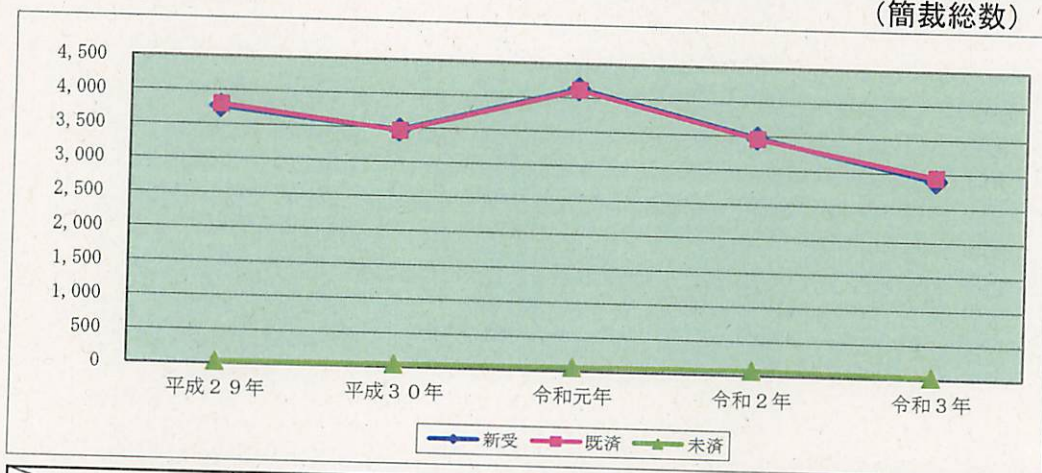


年度	内訳	受 理			既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受		
平成28年		296	1	295	294	2
平成29年		250	2	248	250	0
平成30年		298	0	298	297	1
令和元年		300	1	299	300	0
令和2年		249	0	249	249	0
令和4年9月末		138(204)	0(0)	138(204)	133(202)	5(2)

※ ( ) は前年同月の数値

【特徴】新受は、平成12年(1,720件)をピークに減少傾向にある。近年は年間250件から300件程度の件数で推移している。

(簡裁総数)



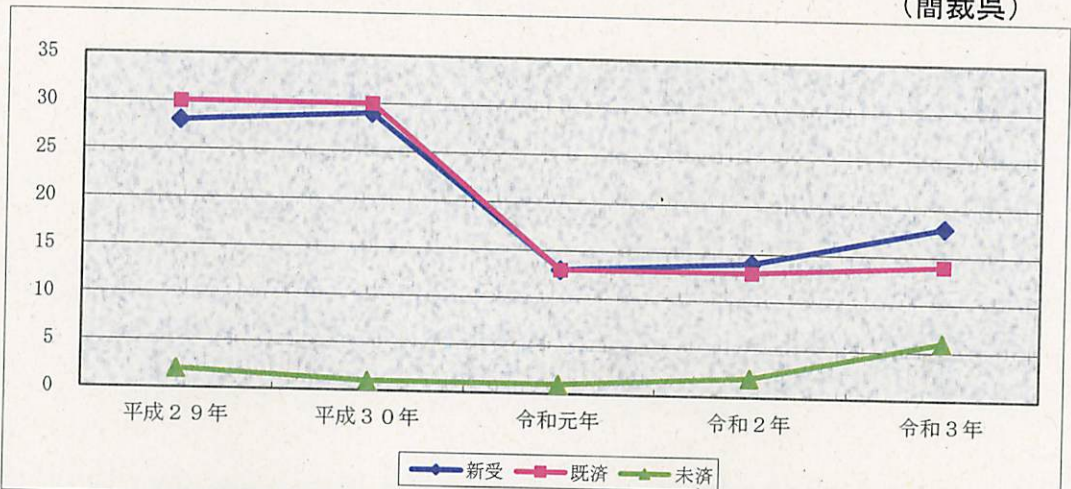
年度	内訳	受 理			既 済	未 済
		総 数	旧 受	新 受		
平成29年		3,821	58	3,763	3,794	27
平成30年		3,498	27	3,471	3,460	38
令和元年		4,168	38	4,130	4,111	57
令和2年		3,531	57	3,474	3,460	71
令和3年		2,971	71	2,900	2,943	28
令和4年9月末		1854(2379)	28(71)	1826(2308)	1822(2324)	32(55)

※ ( ) は前年同月の数値



# 簡裁刑事訴訟事件年次推移図表

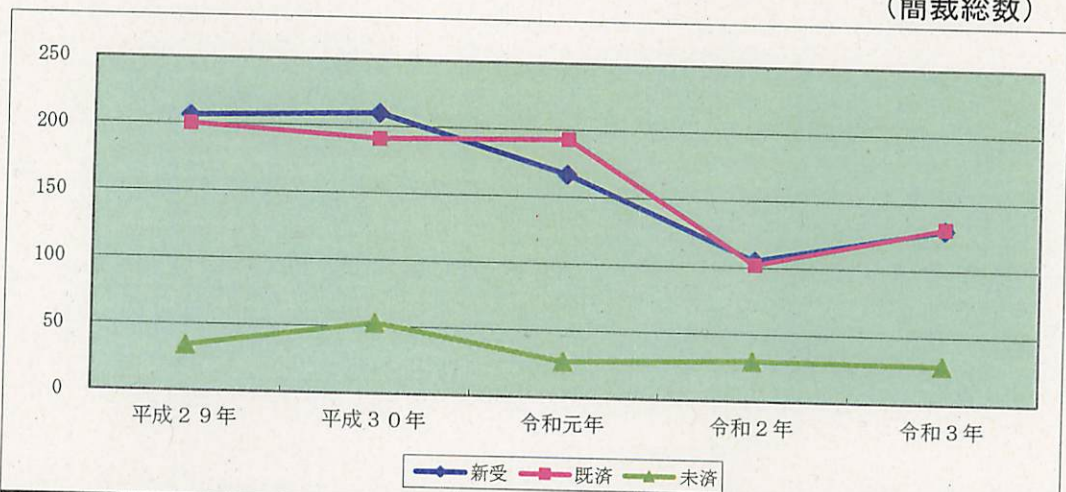
(簡裁呉)



年度	内訳	受			理 受	既	済	未	済
		総	数	旧	受				
平成29年		32			4	28	30	2	
平成30年		31			2	29	30	1	
令和元年		14			1	13	13	1	
令和2年		15			1	14	13	2	
令和3年		20			2	18	14	6	
令和4年9月末		19(15)			6(2)	13(13)	13(8)	6(7)	

※( )は前年同月の数値

(簡裁総数)



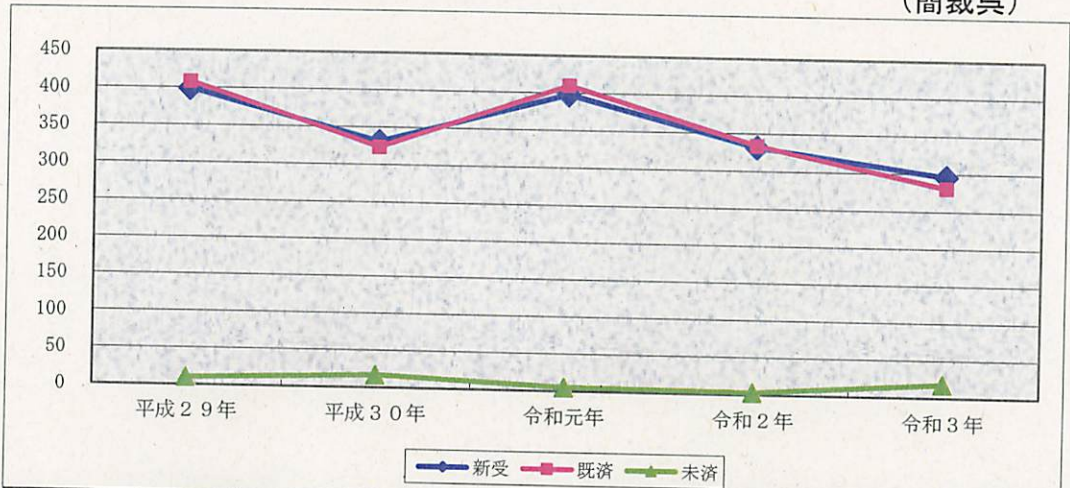
年度	内訳	受			理 受	既	済	未	済
		総	数	旧	受				
平成29年		234			28	206	200	34	
平成30年		244			34	210	191	53	
令和元年		220			53	167	193	27	
令和2年		132			27	105	102	30	
令和3年		160			30	130	131	29	
令和4年9月末		93(125)			29(30)	64(95)	77(94)	16(31)	

※( )は前年同月の数値



# 略式事件年次推移図表

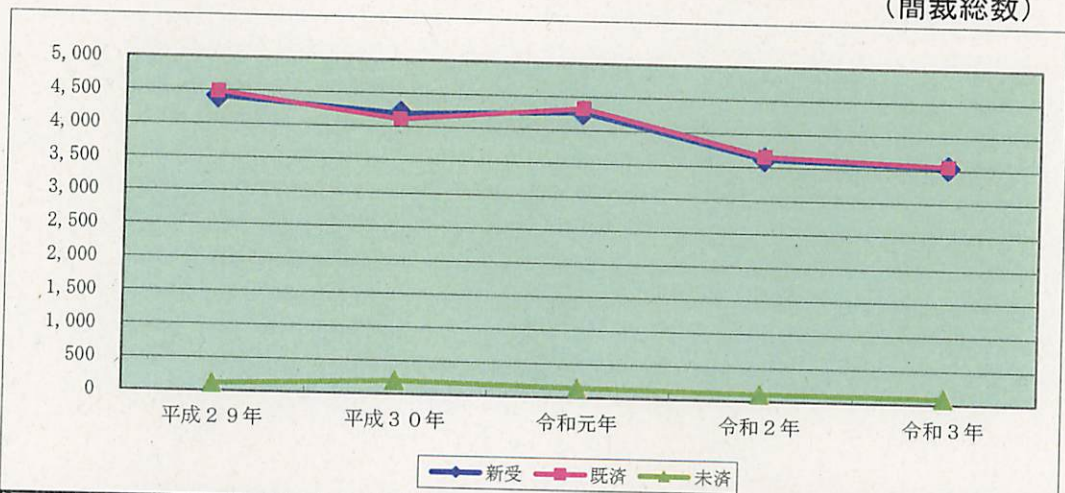
(簡裁呉)



年度	内訳		受		理		既		済	
	総	数	旧	受	新	受	既	済	未	済
平成29年		418		19	399		408		10	
平成30年		341		10	331		324		17	
令和元年		415		17	398		410		5	
令和2年		337		5	332		334		3	
令和3年		299		3	296		281		18	
令和4年9月末		194(198)		18(3)	176(195)		191(193)		3(5)	

※( )は前年同月の数値

(簡裁総数)



年度	内訳		受		理		既		済	
	総	数	旧	受	新	受	既	済	未	済
平成29年		4,594		184	4,410		4,482		112	
平成30年		4,309		112	4,197		4,112		197	
令和元年		4,465		197	4,268		4,328		137	
令和2年		3,763		137	3,626		3,660		103	
令和3年		3,646		103	3,543		3,558		88	
令和4年9月末		2,017(2,514)		88(103)	1,929(2,411)		1,982(2,451)		35(63)	

※( )は前年同月の数値

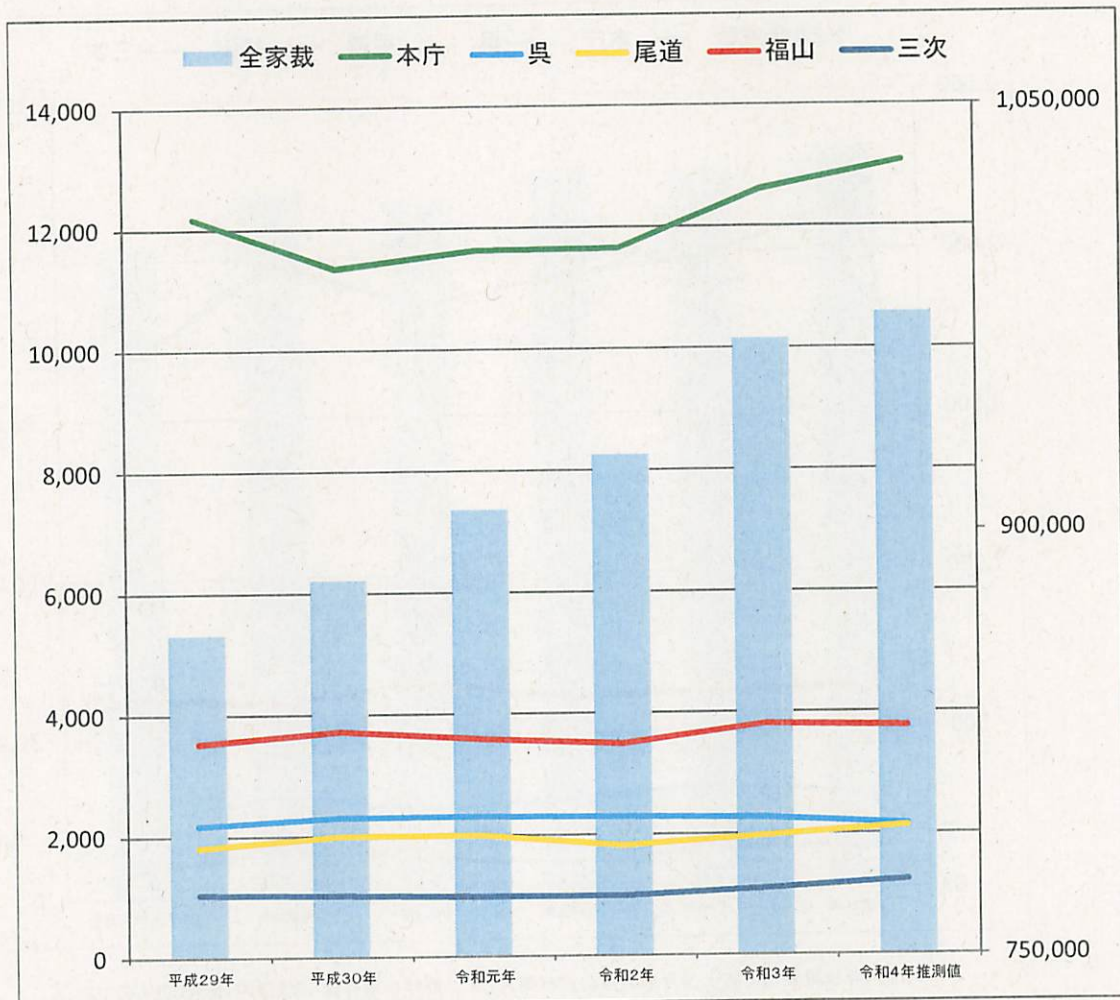




# 1 家事審判事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	863,884	883,000	907,798	926,829	967,413	976,438	724,055	730,810
本庁	12,173	11,339	11,630	11,653	12,606	13,065	9,367	9,708
呉	2,178	2,302	2,308	2,292	2,263	2,151	1,754	1,667
尾道	1,811	1,992	1,993	1,813	1,962	2,120	1,478	1,597
福山	3,526	3,723	3,582	3,492	3,806	3,762	2,774	2,742
三次	1,041	1,020	987	984	1,093	1,227	790	887

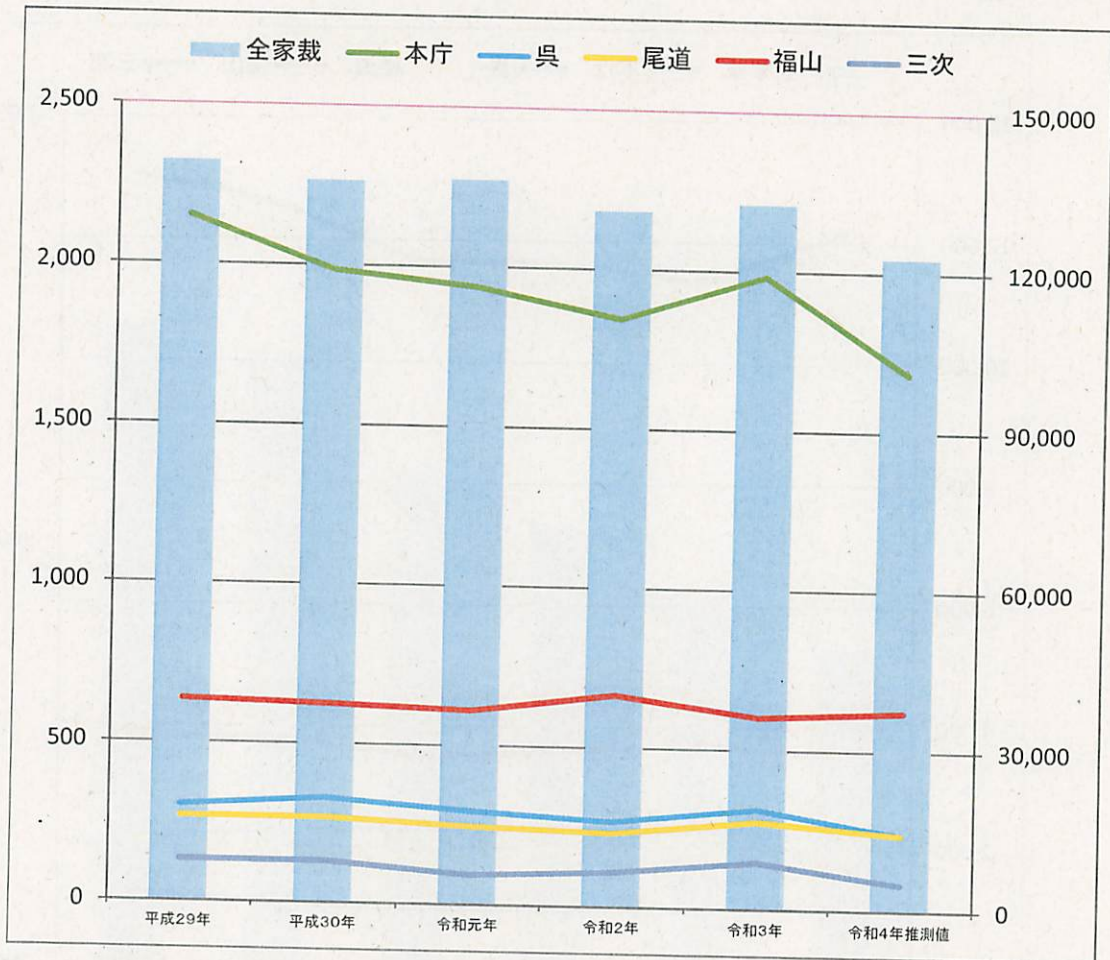


令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。



## 2-1 家事調停事件新受事件数の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	139,274	135,784	136,359	130,937	132,556	122,623	100,171	92,665
本庁	2,151	1,984	1,937	1,844	1,983	1,683	1,487	1,262
呉	303	329	294	268	314	237	249	188
尾道	267	267	245	232	274	237	193	167
福山	636	625	610	665	602	623	464	480
三次	132	131	94	110	147	83	112	63



令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

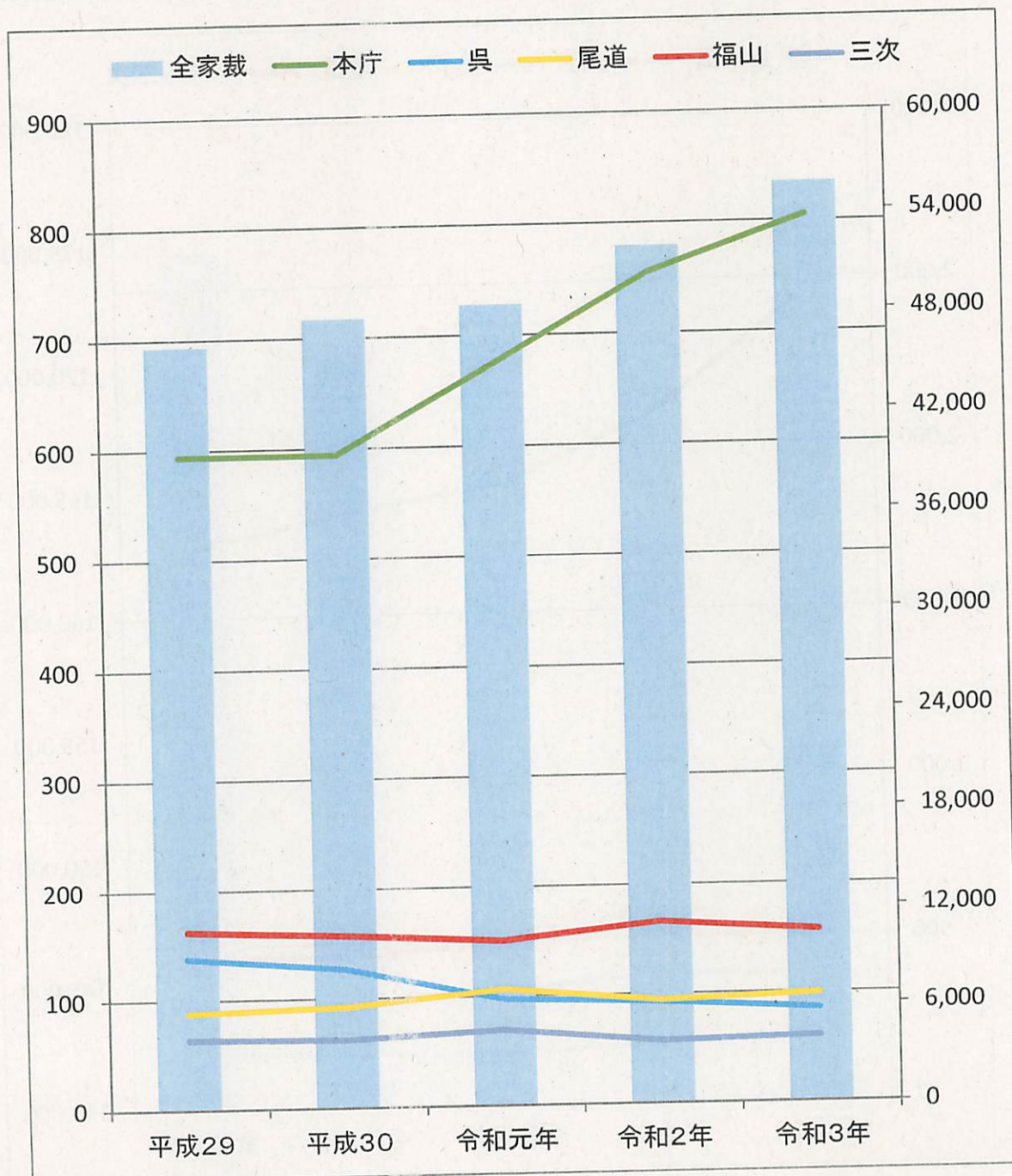
## 2-2 家事調停事件の成立率の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	52.5%	52.0%	50.9%	47.9%	47.3%
本庁	49.0%	48.9%	50.8%	48.3%	48.3%
呉	49.7%	47.2%	42.0%	47.6%	49.1%
尾道	55.6%	45.5%	56.5%	53.1%	52.5%
福山	42.1%	49.8%	51.9%	51.8%	48.1%
三次	56.4%	56.5%		55.5%	48.5%



### 3-1 成年後見等開始事件数の推移

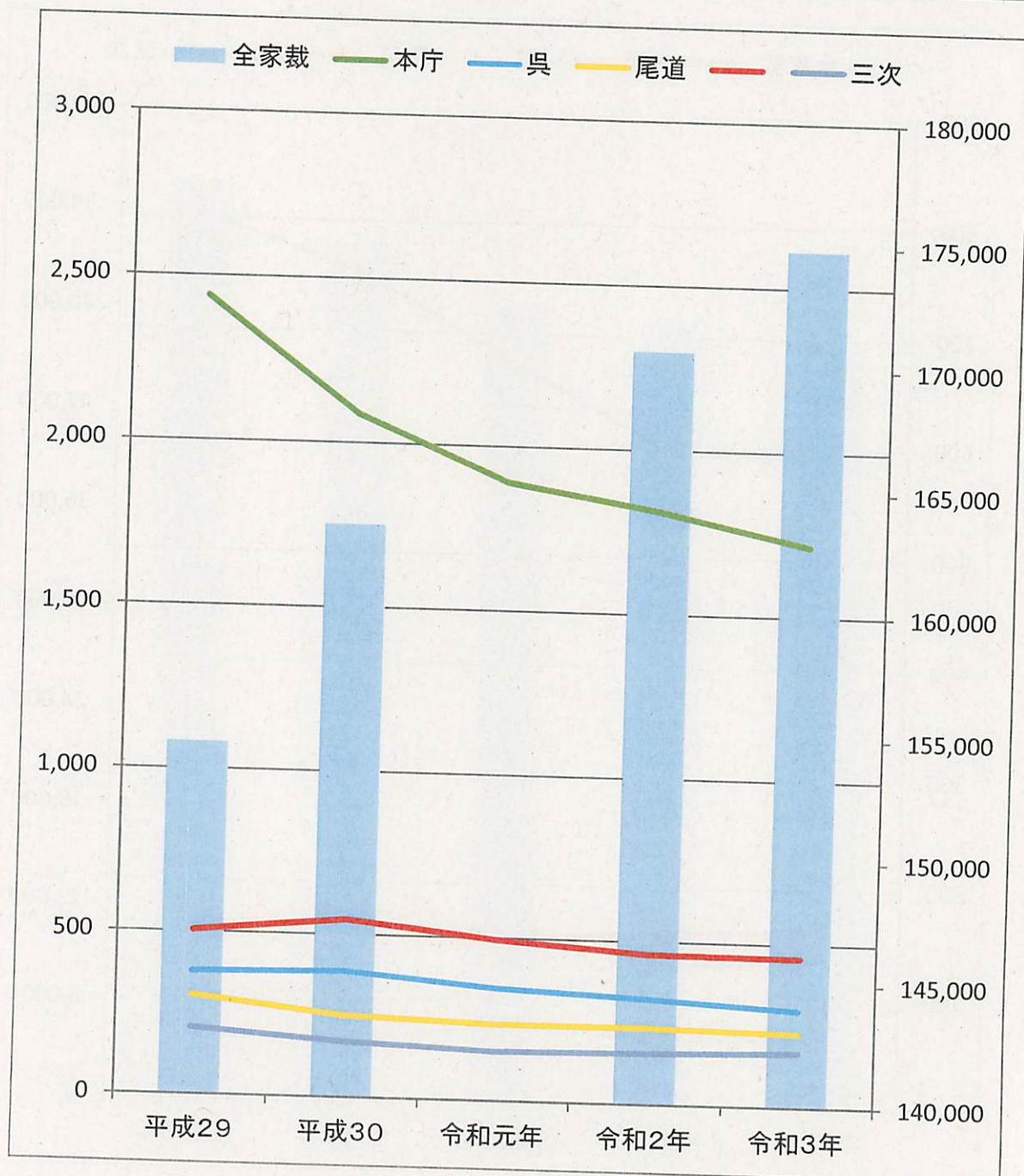
	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	46,213	47,807	48,515	51,922	55,655
本庁	594	594	674	755	805
呉	138	127	97	93	85
尾道	88	92	106	94	99
福山	163	158	151	166	157
三次	64	62	69	57	60





### 3-2 成年後見等監督処分事件数の推移

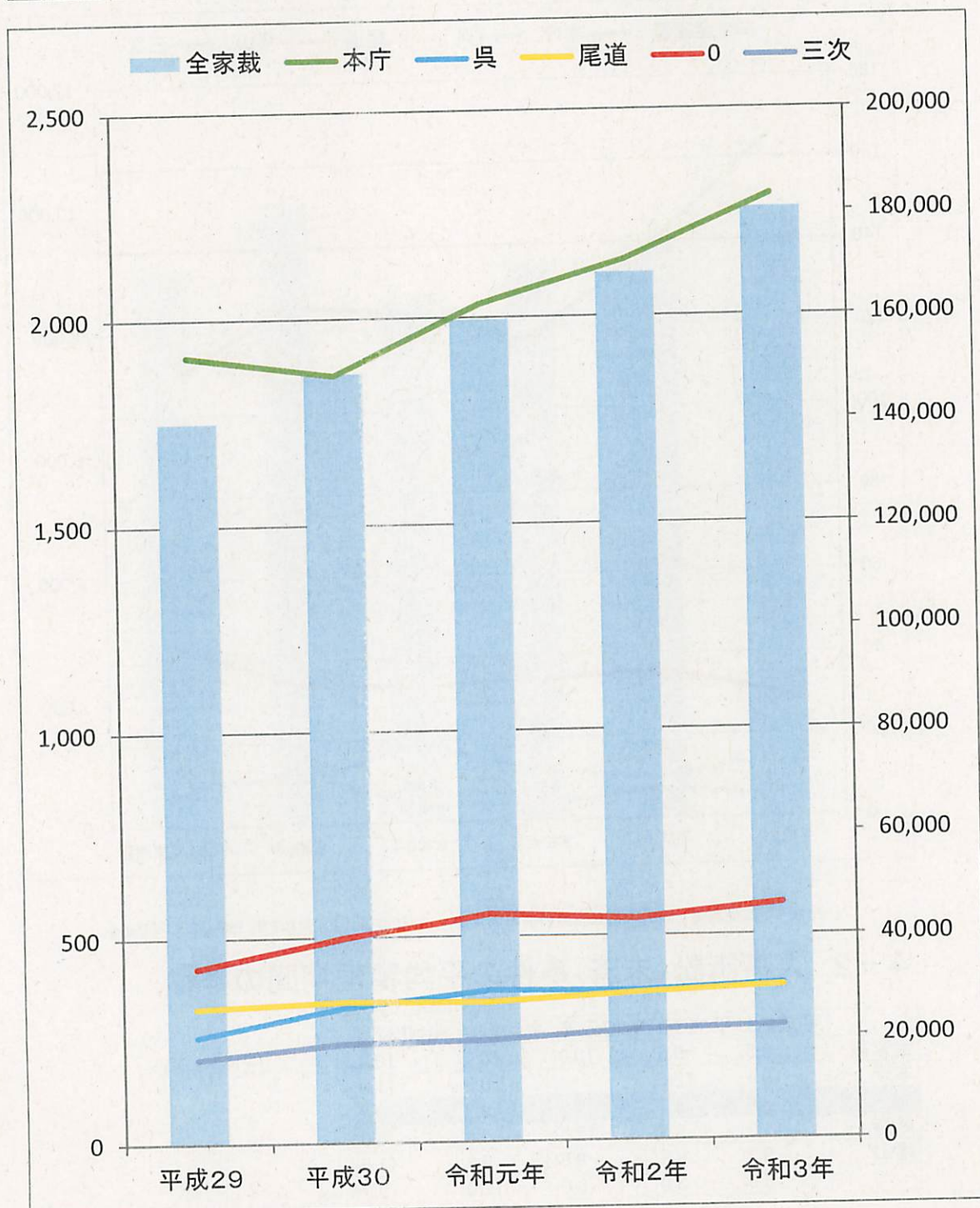
	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	154,417	163,364		170,658	174,845
本庁	2,439	2,090	1,891	1,813	1,714
呉	378	387	346	324	297
尾道	305	251	235	235	226
	504	545	494	460	457
三次	205	171	152	157	168





### 3-3 後見人等の報酬付与申立事件数の推移

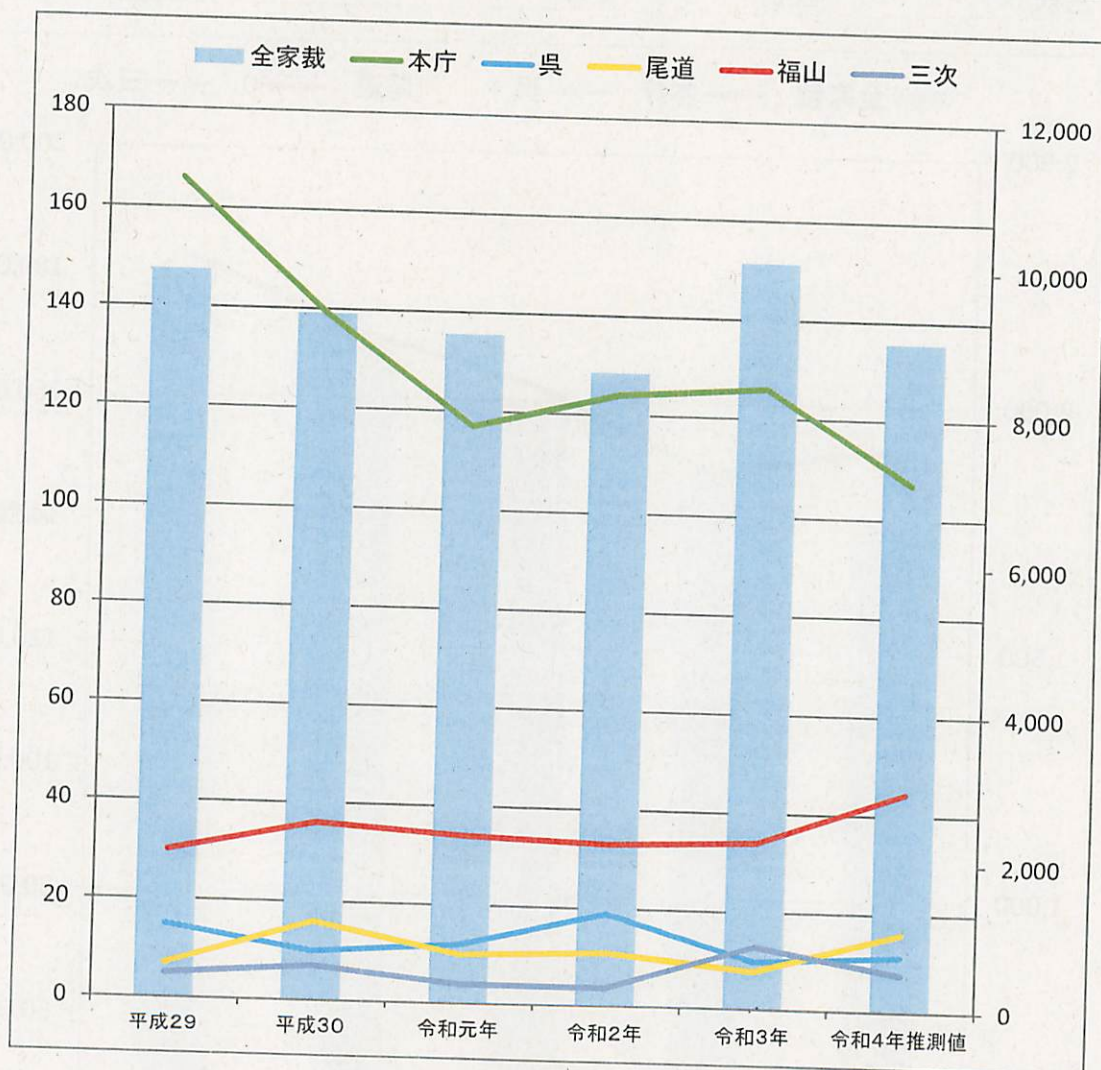
	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	139,999	149,366	159,529	168,382	180,663
本庁	1,911	1,863	2,032	2,136	2,290
呉	260	328	368	363	377
尾道	329	343	339	358	373
0	427	498	556	541	575
三次	206	241	247	268	276





#### 4-1 人事訴訟事件新受事件数の推移

	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	9,827	9,272	9,042	8,568	10,094	9,042	7,454	6,677
本庁	166	139	117	124	126	107	100	85
呉	15	10	12	19	10	11	7	8
尾道	7	16	10	11	8	16	5	10
福山	30	36	34	33	34	44	26	34
三次	5	7	4	4	13	8	10	6



令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。

#### 4-2 人事訴訟(未済)事件の平均審理期間の推移

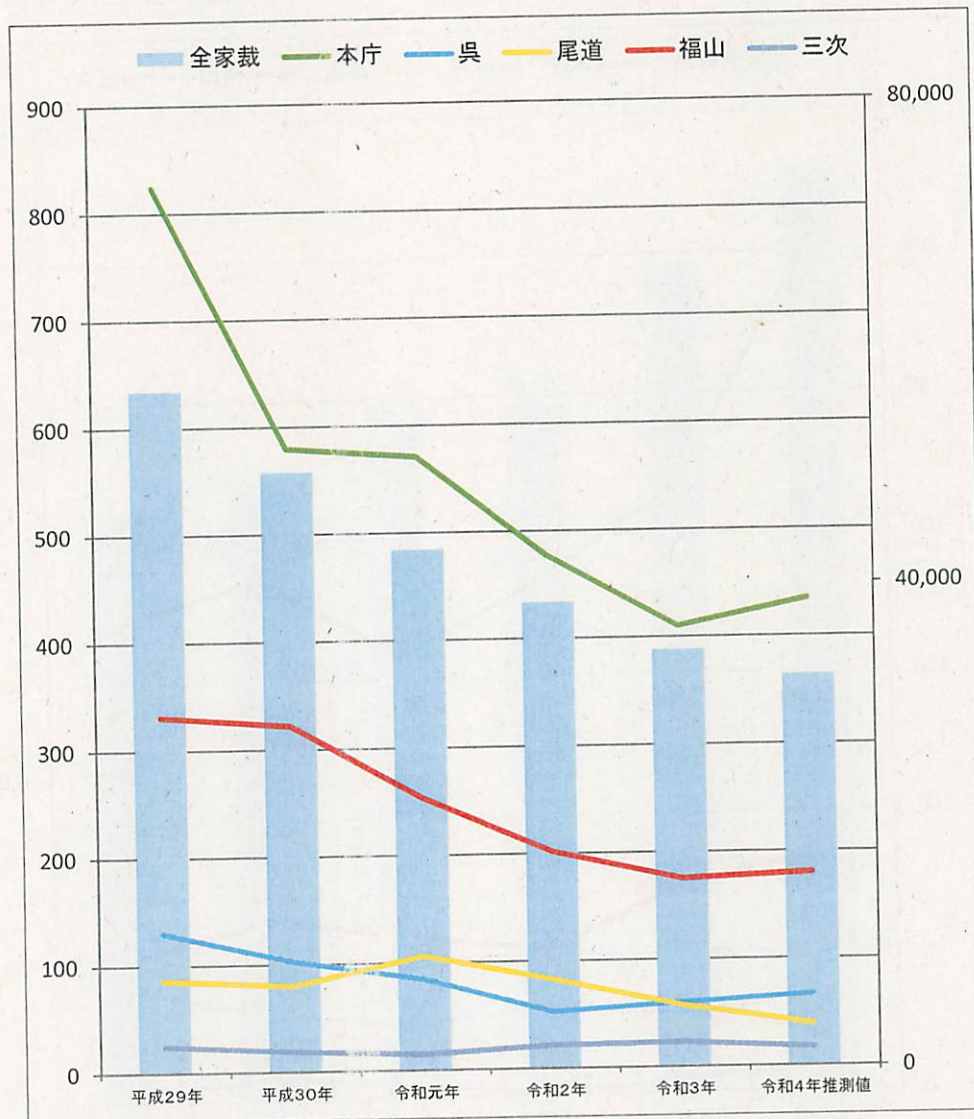
	平成29	平成30	令和元年	令和2年	令和3年
全家裁	9.5	9.8	10.0	10.7	10.4
本庁	10.1	12.6		10.3	11.0
呉	8.6	8.7	9.2	9.3	13.8
尾道	11.3	6.9	12.5	8.5	6.0
福山	8.3	8.8	8.8	9.3	11.5
	6.0	3.0	9.0	12.0	9.7



## 5-1 少年一般保護事件新受事件数の推移

(速報値)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	56,386	49,599	43,066	38,547	34,472	32,372	24,732	23,225
本庁	824	580	571	477	410	435	267	283
呉	130	103	85	53	60	67	43	48
尾道	86	80	106	83	57	39	38	26
福山	331	322	254	202	175	180	112	115
三次	25	19	15	22	23	18	17	13



## 5-2 少年一般保護事件の観護措置人員割合の推移

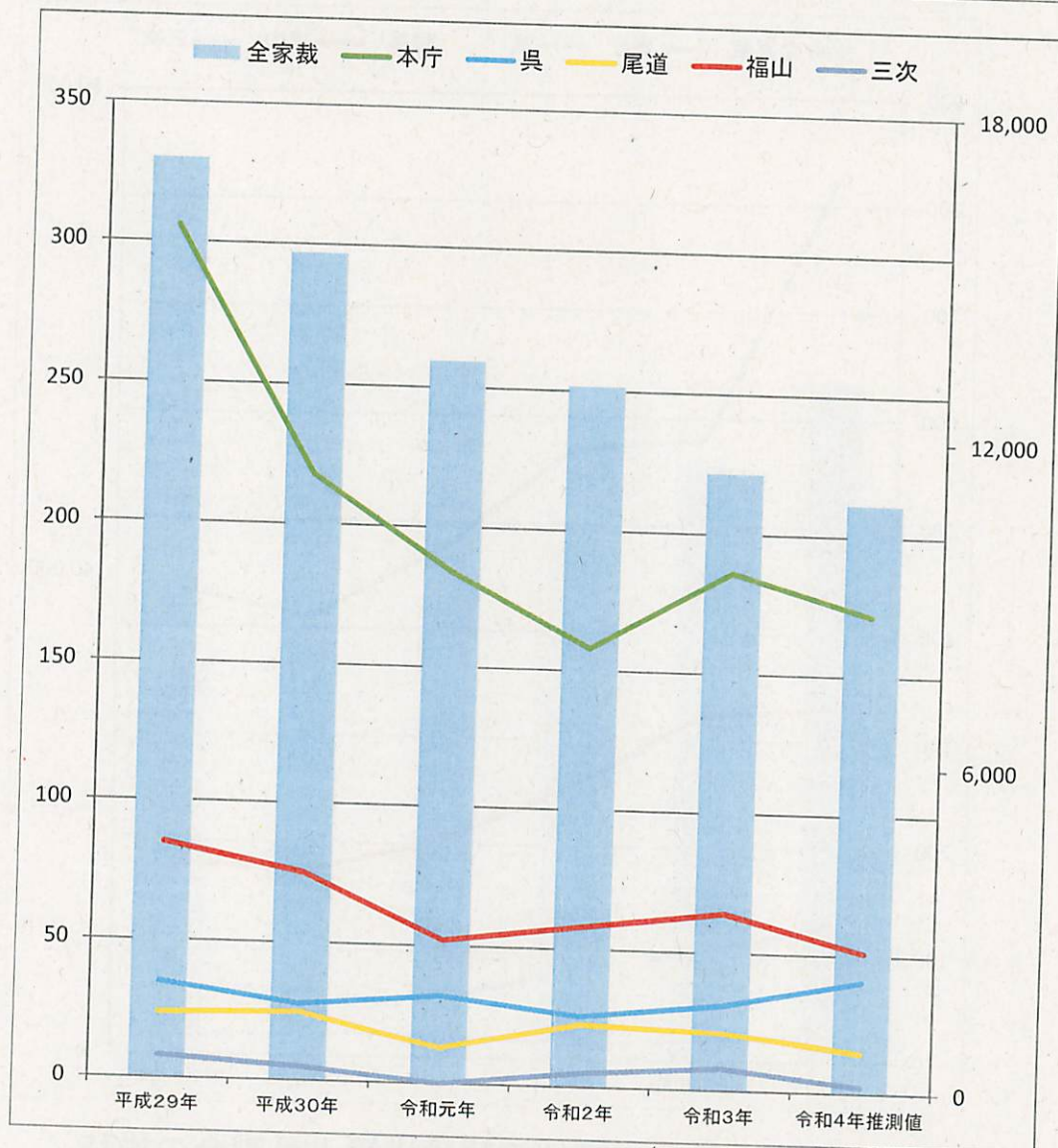
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	11.0%	11.9%	11.7%	11.7%	11.4%	11.9%	11.4%	11.9%
本庁	13.1%	12.2%	12.1%	9.9%	10.0%	15.0%	10.1%	15.2%
呉	10.8%	3.9%	8.2%	11.3%	6.7%	8.0%	7.0%	8.3%
尾道	5.8%	11.3%	7.5%	13.3%	10.5%	21.5%	13.2%	26.9%
福山	13.3%	16.1%	15.7%	15.3%	11.4%	7.2%	12.5%	7.8%
三次	12.0%	0.0%	13.3%	0.0%	17.4%	0.0%	0.0%	23.1%

令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。



## 6-1 少年道路交通法違反保護事件新受事件数の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	(速報値)	
							令和3年9月	令和4年9月
全家裁	16,967	15,270	13,342	12,938	11,401	10,868	8,155	7,774
本庁	306	218	184	158	186	172	129	119
呉	35	28	32	26	31	41	13	17
尾道	24	25	13	23	21	15	13	9
福山	85	75	52	58	64	51	44	35
三次	8	5	0	5	8	2	7	2



## 6-2 少年道路交通法違反保護事件の観護措置人員割合の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 推測値	令和3年9月	令和4年9月
全家裁	3.8%	3.3%	3.2%	2.8%	3.0%	3.2%	3.0%	3.2%
本庁	10.8%	1.8%	3.8%	1.3%	4.8%	9.3%	7.0%	13.4%
呉	0.0%	7.1%	9.4%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾道	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	7.7%	0.0%
福山	0.0%	2.7%	3.8%	34.5%	7.8%	0.0%	11.4%	0.0%
三次	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

令和4年は推測値であり、9月末時点の前年同月比に、昨年の事件数(令和3年)を乗じたものである。